

解答はすべて丁寧にわかりやすく書くこと。判読しづらい文字や数字があった場合はすべて不正解とする。

【問題一】 次の各問に答えなさい。解答は全て解答用紙の解答欄に記入すること。
(配点40点)

問一 次のカタカナの部分の漢字に直しなさい。答は楷書で解答欄に記すこと。

1. 子どもの成長がハゲみになっている。
2. ユウレイが出そうな夜道を歩く。
3. 敵を囲んでリョウドウを断つ。
4. ハオリとはかまを身につける。
5. 被災地に水をキョウキュウする。

問二 次の傍線部の漢字の読みを答えなさい。答は解答欄に平仮名で記すこと。

1. 日本製品の排斥
2. 物価が暴騰する
3. 暫時休憩する
4. 示唆に富んだ意見
5. 大臣が更迭される

問三 次の□の中に入る漢字で、他と異なるものを1つ選び番号で答えなさい。

- ①優柔□断 ②□言実行 ③□易流行 ④□言居士

問四 次の四字熟語のうち、間違っただものはいくつあるか。選択肢の中から1つ選び番号で答えなさい。

- ア 一石二丁
イ 三寒四暖
ウ 四苦八苦
エ 夏扇冬炉
オ 日進月歩

- ①一つ ②二つ ③三つ ④四つ

問五 次の慣用句とその意味の組み合わせで間違っているものを1つ選び番号で答えなさい。

- | | | |
|-------------|--|------|
| ① 石橋をたたいて渡る | | 慎重 |
| ② 身から出た錆 | | 自業自得 |
| ③ 地獄に仏 | | 幸運 |
| ④ 石の上にも三年 | | 努力 |

問六 次の慣用句で間違っているものの数を、選択肢の中から1つ選び番号で答えなさい。

- ア ヘそをかむ
- イ 顔が立つ
- ウ 口八丁手七丁
- エ 目が高い
- オ 猫の額

- ① 一つ ② 二つ ③ 三つ ④ 四つ

問七 次の文のうち、誤った使い方をしているのはどれか、選択肢の中から1つ選び番号で答えなさい。

- ① 忙しさにかかられて用事を忘れる。
- ② 本番さながらの練習をする。
- ③ 会の成功がおぼつかない。
- ④ 疑念が首をもたげる。

問八 次の組み合わせのうち、間違った組み合わせはいくつあるか。選択肢の中から1つ選び番号で答えなさい。

- | | | | |
|---|--------|--|------|
| ア | アセスメント | | 評価 |
| イ | イデオロギー | | 思想体系 |
| ウ | ウィット | | 機知 |
| エ | コンテクト | | 競争 |
| オ | ジャンル | | 区分 |
- ① 一つ ② 二つ ③ 三つ ④ 四つ

問九 次の傍線部の意味はどれか。選択肢の中から1つ選び番号で答えなさい。

出る杭は打たれる

- ①受身
- ②可能
- ③自発
- ④尊敬

問十 次の傍線部の品詞は何か。選択肢の中から1つ選び番号で答えなさい。

はい、わかりました

- ①名詞
- ②副詞
- ③感動詞
- ④接続詞

問十一 次の作品のなかで、芥川龍之介の作品でないものはどれか。選択肢の中から1つ選び番号で答えなさい。

- ①羅生門
- ②鼻
- ③河童
- ④こころ

問十二 次の組み合わせのうち、間違った組み合わせはいくつあるか。選択肢の中から1つ選び番号で答えなさい。

- | | | | |
|---|-------------|--|----------|
| ア | オセロ | | シェークスピア |
| イ | ロビンソン・クルーソー | | デフォー |
| ウ | ガリバー旅行記 | | スウィフト |
| エ | 不思議の国のアリス | | ルイス・キャロル |
| オ | クリスマス・キャロル | | O・ヘンリー |
- ①一つ ②二つ ③三つ ④四つ

【問題二】 次の文章をよく読み後の各問に答えなさい。解答は全て解答用紙の解答欄に記入すること。(配点36点)

1

もう古くなった統計だが、それによると、特定の宗教を信仰している日本人は三〇パーセントに満たないが、祈りの必要を感じている人は七〇パーセントを超えるという。この落差は海外では奇異とされるが、欧米人も、米国人のほうが欧州人より多いが、定期的に教会に行く人の率は三〇パーセント程度かと思う。

世界のどの土地もある「A」に属しているという事態は「B」。個人が全員必ずある特定の宗教に属しているという事態はそれよりは古かろうが、もともとは「私は観音菩薩を、私はマリア様を、私はヘルメス神を信仰しています」という具合だったのではないか。カトリック信者が持っているそれぞれの守護聖人もその残影ではないか。白か黒かだ、信仰は何だ、と問い詰められることは戦争で敵の神を破壊する時くらいではないか。

欧州には数百年前の宗教戦争の傷跡が未だに残り、中東の新しい戦争も宗教がらみである。宗教的不寛容にはわれわれも無縁ではなかった。天皇が現人神なのを否定できなかったのはわずか六十年前までだった。それでも、今、世界宗教者平和会議が開けるのは一筋の曙光¹ではある。絶やしてはならない光だ。

2

信者と非信者を白か黒かと峻別し、後者を異端、異教徒として排斥するのがほんとうに宗教本来²のあり方だろうか。

そもそも宗教は教典、戒律、儀礼だけから成るものではない。言葉と儀式を包む雰囲気的ともいうか、言葉にならない、あるいは言葉を超えた何ものかに包まれて初めて宗教であると私は思う。

人生は「C」が扱いかねるものに満ちている。私も「どうして他人でなく私が」のうめくような声を聞いてきた。人生は自分ではどうしようもない偶然性と不確定性に大きく左右される。生をうけたこと自体がそうである。子の誕生の喜びはその将来の不確定性とセットである。結婚は必ずしも幸福を約束しない。成功はその裏にどんでん返しの可能性がある。もっと端的な不条理も多い。たとえば犯罪被害者である。

3

まことに、人生は偶発性と不確定性と不条理性に満ちている。宗教はこれに対する合理化であり埋め合わせでもある。「いかなる未開社会でも確実に成功するものに対しては呪術は存在しない」と人類学者マリノフスキーはいう。棟上げ式も、進水式もフリヨの事故を怖れ成功と無事故を祈るものである。一説である。

4

どの個別宗教もその教義、教典が成立した時に、その時のその場の何がもつとも先鋭な不条理であったかを鑄型のように示している。一神教は苛烈かれつな不条理に直面しつづけたユダヤ民族の歴史を映しているだろう。

5

人間はもともとは狩られる存在であつて劣等感の塊であつたという。それが「万物の霊長」に成り上がると、頭の上に何もないのが落ちつかない。人は優越感だけでは自分を支えられないのである。そこで眼に見えない存在として神を自分の上に置いたという説明があるかもしれない。だから、多くの宗教が富者、知者、支配者の傲慢を戒め、謙虚けいけんと敬虔けいけんとを美德とするのかもしれない。

しかし、動物を狩る技術は同種間の狩り、すなわち戦争を生み出した。その際には「正義われにあり」という感情を支えるために使われもした。二十世紀でも世界大戦において参戦国の教会はすべて神に自国の勝利を保障させた。

5

宗教の起源説はまだまだあるが、それは必要条件を説明しても充分条件を説明しないと思う。そうするにはあまりに深く、宗教は言葉を超えた情の大海に深くその脚を浸している。神経心理

学は脳と言動とを橋渡ししようとする科学であるが、私の尊敬するその道の学者は、知情意というが、情が基本であって、知と意とは情の大海に浮かぶ船、海の中で泳ぐ魚に過ぎないと語っている。

6

宗教原理主義が流行である。宗教の自然な盛り上がりか。むしろ、宗教が世俗的に奉仕するのが原理主義ではないか。わが国でも、千年穏やかだった神道があつという間に強制的な国家神道に変わった。原理主義の多くは外圧か内圧かによって生まれ、過度に言語面を強調する。言語と儀礼の些細な違いほど惨烈な闘争の火種になる。

7

しかし、宗教は人をもつなく。未知の部族を訪問する研究者は、仏教であれボン教であれ、ここが何教かを知ると安心する。避けるべきタブー、従うべき儀礼がわかるからである。たとえば手を合わせて「ナマステ」といえば許していただけのこともあろう。しかし、その部族限りの宗教であると、歓待の最中のどんな些細な行為が実は重大な違反として首が飛ぶかもしれない。日本人が外国で不気味に思われるとしたら、「D」。

6

日本人が初詣は神社、葬式は仏教、クリスマスはキリスト教と使いわけているのは儀式のレベルのことで、日本人が和語、漢語、カタカナ語³を巧みに使って漢字仮名まじり文を書いているのと同じである。他のすべての生活様式も同じである。その底には共通の祈りがあって、ことば以前の感情に日本人の「宗教」があるのではなからうか。

宗教の勧誘者は「私には私の信仰がありますから」と申し上げると、たいていは素直に帰って下さる。この宗教的寛容さがうらやましい国民もあるだろう。

問一 問題の文章中には例のような同音異義語あるいは同訓異字の漢字間違いが1箇所ある。その間違いを指摘し正しい漢字に直しなさい。

- 例1 大臣の職を自認する。 ① 自認 ↓ ② 辞任
例2 有名人を排出する。 ③ 排出 ↓ ④ 輩出
例3 事務を取る。 ⑤ 取る ↓ ⑥ 執る

問二 本文中の「A」と「B」に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを次の選択肢の中から1つ選び、番号で答えなさい。

- | | | |
|---------|--|-----|
| A | | B |
| ① 特定の国 | | 珍しい |
| ② 特定の宗教 | | 新しい |
| ③ 特定の国 | | 新しい |
| ④ 特定の宗教 | | 珍しい |

問三 傍線部1、曙光の意味として最も適切なものを次の選択肢の中から1つ選び、番号で答えなさい。

- ① かすかに見える希望
- ② 暗闇の中のほのかな明かり
- ③ 絶やしてはならない光
- ④ 非常に幸運なこと

問四 傍線部2に宗教本来のあり方だろうか。とあるが、筆者は宗教本来のあり方をどう考えているか。次の選択肢の中から最も適切なものを1つ選び、番号で答えなさい。

- ① 白か黒か、信仰は何だ、と問い詰められたときにきっちりと答えられるもの
- ② 情の大海に脚を浸し、共通の祈りとことば以前の感情につつまれたもの
- ③ 個別の教義、経典が確立され、戦争の時には自国の勝利を約束してくれるもの
- ④ 人をつなぐもので、避けるべきタブーや従うべき儀礼を教えてくれるもの

問五 本文中の「C」に入る語句として最も適切なものを次の選択肢の中から1つ選び、番号で答えなさい。

- ① 法律
- ② 宗教
- ③ 政治
- ④ 科学

問六 本文中の「D」に入る文章として最も適切なものを次の選択肢の中から1つ選び、番号で答えなさい。

- ①その言葉、すなわち日本語がわからないと言っているまいか
- ②その宗教、すなわちルールがわからないと言っているまいか
- ③その行動様式、すなわち文化がわからないと言っているまいか
- ④その表情、すなわち本音がわからないと言っているまいか

問七 傍線部3にカタカナ語とあるが、この場合のカタカナ語の説明として、最も適切なものを次の選択肢の中から1つ選び、番号で答えなさい。

- ①日本人は、ニュアンス・アイロニーなどのように外来語をカタカナ表記して文章の中にうまくに取り入れているということ。
- ②カタカナは当初、「宇」はウ、「加」はカなどのように、漢字の略記号として用いられたのが始まりであるが、これが現在でも使用されているということ。
- ③日本人は物事を表現する際に擬音語を取り入れるのが巧いとされるが、その際、ガタガタ、カタカタなどのようにカタカナで表記し区別しているということ。
- ④一般的な人間をさすときは「人」と漢字で表記するが、「ヒト」とカタカナで表記した場合、は生物としての人間を表す。このように漢字とカタカナで意味を使い分けて表現しているということ。

問八 筆者は本文で宗教の起源説をいくつか紹介しているが、筆者が本文中で紹介していない説を次の選択肢の中から1つ選び、番号で答えなさい。

- ①人類学者マリノフスキーによって唱えられた呪術説
- ②人生の不条理に対する合理化であり埋め合わせであるとする説
- ③言葉と言動を橋渡しする神経心理学という科学による、脳の進化を必要条件とする説
- ④人類のおごりを戒めるために神を置いたのが起源であるとする説

問九 本文のタイトルとして最もふさわしいものを次の選択肢の中から1つ選び、番号で答えなさい。

- ①宗教は人をつなぐ
- ②宗教的寛容さ
- ③宗教の起源
- ④日本人の宗教

【問題三】 次の文章をよく読み後の各問に答えなさい。解答は全て解答用紙の解答欄に記入すること。(配点24点)

とかく人は深読みをしておもしろがる。松尾芭蕉の名高い一句に〈古池や 蛙(かわず) 飛びこむ (A) の音〉があつて、五七五の頭の字を並べると「ふ・か・み」となる。すなわち俳句というものの「深み」をこれで教えていると解した人がいたらしい。△A▽▼もつとも芭蕉研究家はそんな(B) 説など相手にせぬと、往年の名エッセイスト高田保がユーモラスに書いていた。その俳聖芭蕉と並び称される江戸期の与謝蕪村に、新たな光をあてる発見であろう。△I▽▼専門家によれば、蕪村は研究され尽くしたと思われていた存在といい、これほど一度に出てきたのは驚きらしい。△傘(からかさ) も化(ばけ) て目のある月夜哉(かな) △は見つかった句の一つ。他にどんな句があるかと、興味が募るファンは多いことだろう。△U▽▼〈牡丹(ぼたん) 散(ちり) て打(うち) かさなりぬ二三片〉や〈菜の花や(C) は東に日は西に〉など名句あまたの蕪村だが、没後長く忘れられていたという。明治になって「芭蕉に匹(D) あるいは凌駕(りようが) する」と光をあてたのは正岡子規だった。△E▽▼「百年間空(むな) しく瓦礫(がれき) と共に埋められて光彩を放つを得ざりし」と子規は記した。この10年で蕪村を15句ほど借用している小欄、当人はむろん、子規の墓にも(E) を向けて寝られない▼来年は蕪村の生誕300年にあたる。その記念展がきのうから奈良県の天理大付属天理図書館で始まり、見つかった句集も展示されている。芸術の秋である。絵師でもあつた蕪村の、詩趣ゆたかな「ふかみ」に遊ぶのもよし。

問一 本文中の(A) △(E) に入る最も適切な語句を答えなさい。全て漢字1字で答えること。

問二 次の一文は本文中の△A▽△E▽のいずれかに入る。どの位置に入るか、正しい位置を次の選択肢の中から1つ選び、番号で答えなさい。

入る文章

△知られざる212句が見つかったと先日報じられた。△

- ① △A の位置に入る
- ② △E の位置に入る
- ③ △U の位置に入る
- ④ △E の位置に入る

(平成二七年十月二十日付朝日新聞、『天声人語』による)